

## 山武地区地域審議会 会議録

会議の名称	山武地区地域審議会（平成20年度第1回）		
開催日時	平成20年 5月23日（金）	開会	15時40分
		閉会	17時15分
開催場所	山武市役所 第3会議室		
議長氏名	猪野 源治		
出席者氏名	別添出欠席者名簿のとおり		
欠席者氏名	〃		
事務局氏名	〃		
会議事項	議題	会議結果	
	(1) 会長・副会長の選出について  (2) 第1期地域審議会の経緯、今後のスケジュールについて	(1) 会長：猪野 源治 副会長：高橋 照美  (2) 了承	
会議の経過	別添会議経過のとおり		
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 山武地区地域審議会の経緯</li> <li>・ 平成20年度各地区地域審議会スケジュール</li> <li>・</li> </ul>		
その他必要事項			
会議録の確定			
確定年月日	署名委員		
平成20年 8月 4日	伊藤 嘉一		
	齊藤 美由紀		

## 出 欠 席 者 名 簿

山武地区地域審議会委員		
職 名	氏 名	出欠
会 長	猪 野 源 治	○
副会長	高 橋 照 美	○
委 員	伊 藤 嘉 一	○
委 員	齊 藤 美由紀	○
委 員	鈴 木 章 浩	○
委 員	中 原 佐智子	○
委 員	松 村 俊 紹	○
委 員	蕨 明 久	○
委 員	宇 井 正 己	○
委 員	野 嶋 正 宏	○
委 員	平 山 文 昭	○
委 員	慶 増 倭 枝	○
委 員	藤 田 和 也	○
委 員	山 本 聰	○
委 員	山 本 誠	○

執行部・事務局		
所 属	職 名	氏 名
企画政策課 企画係	係 長	小 川 陽
山武出張所	所 長	若 名 伸 英
〃	主 査	浅 野 光 好

出席職員数     3名

出席   15名    欠席     0名

(会議経過)

発 言 者	議 題 ・ 発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>ご苦労さまでございます。</p> <p>それでは、会議を再開させていただきたいと思います。</p> <p>私、この進行を務めさせていただきます山武出張所の若名と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>会議に入る前に、皆さん初めてお顔を合わせる方もいらっしゃると思いますので、まず初めに、各委員さんの簡単な自己紹介からお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、慶増さんのほうからよろしいでしょうか。</p>
慶増委員	<p>どうも皆様、こんにちは。私ちょっと難しい字で慶増倭枝と申します。生まれも育ちも浅草です。戦争のときに疎開をいたしまして大変不便な暮らしもしましたが、また山武町に嫁ぎまして、大変不自由な生活の30年でございます。頸椎黄色靭帯石灰化症というとても不思議な病に陥りました。3年くらい前から全く歩けないのと同じでございましたが、私もいろいろな学校を出させていただきましたので、ありとあらゆる智恵と皆様のおかげさまをもちまして、無事に頸椎黄色靭帯石灰化症の石灰を全部とっていただきまして、首にプラスチックが詰まっております。なものですから、ちょっと気候の変化やなんか激しいと寝たきりで起きあがれませんが、またそのときには、皆様にご厄介になるようなことがあると思いますが、ほとんどが休むことなくお手伝いできたらいいなと思っています。そして、もしわからないようなことがありましたら、ぜひ相談にも来ていただきたいと思います。どんな苦渋でも乗り越えて、そしてみんなでもう意識改革は一生懸命やったのですから、今度はみんなが行動をして、少しずつの行動をして、そのような地域になればいいなと思います。</p> <p>明るい地域づくりに、みんなで一丸となって効果が上がりますように頑張りたいと思いますので、どうぞ、皆さん、よろしく願いいたします。</p>
事務局 高橋委員	<p>次、よろしく願いいたします。</p> <p>どうも初めまして、高橋照美でございます。私は、ボランティア活動といたしまして、現在、山武西小学校の子ども見守り隊を組織しまして代表をしております。そして3日前に、日向小学校に98名体制で一番大きな子ども見守り隊ができて、それも一応何とかこぎつけて、大変警察署長に喜んであいさつに来ていただいたのですが、さらに今、運動に入ろうとしていますのは睦岡小学校、ここでこれから見守り隊をつくろうと。それから現在、北小学校には56名の、佐々木さんという方が代表で2年前の9月から運動しております。とにかく少子化時代ですので、子どもの安全ということを十分気をつけて、我々大人が、また年寄りもみんな頑張っ目目を光らせて、不審者撲滅、犯罪撲滅に少しでもお力になれば、子どもたちも安心して通学できるのではないかというふうなことの少しでも力になればと思って、現在やっておる次第です。</p>

事務局  
藤田委員

これからもまた、まちのため一生懸命努力していきたいと思っております。そのほかにも審議委員会というのは、ほかにいっぱい重要な問題がたくさんありますけれども、まずはその辺のところから、私は今動いておりますので、よろしく願いいたします。

はい、お願いします。

初めまして、名前のほうは藤田和也と申します。私の方なのですが、高等学校で農業を、それから今現在、大学のほうで教育学と経済学のほうを一生懸命になって学んでいるところでございます。

ボランティアのほうは、山武市の教育委員会のほうにございます山武市青少年育成審議会というところへ参加をさせていただいております、やはり高橋さんもおっしゃったように、子どもたちを取り囲む環境ですとか、あるいはいろいろそういった学校関係のことを、いろいろとお手伝いをさせていただいているのですけれども、審議会のほうも、私が生まれてからずっと、この町というか、市にお世話になっているわけですので、何か自分の力が山武市のほうにお役に立てることはないかなと、寄与できないかなということ、応募させていただいた次第でございます。

これからの人間ですのでいろいろ皆様にご迷惑をおかけするかと思いますけれども、ご指導いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局  
山本(聰)委員

山本さん、お願いいたします。

山本聰です。私はまだ山武に来て日は浅いのですが、たまたま埴谷の坂ノ上陽光台の自治会長を2年やったものですから、自治会長を2年やって困ったことは、役所が移転しました後、バス便がなくなったことなのです。これがなくなったために非常に交通弱者、いわゆるお年寄りたちが車のない人、運転しない人たちが非常に住みにくくなったと。私のいる地区からも数人が転出しました。その理由は、もうバス便がなくなったと。それで高齢化して、車の運転をやめたら非常に生活しにくくなった。であれば、今のうちに息子のところ、娘のところに移りたいと、そういうことで子どもたちの家の近くに引っ越した年寄りも何人かいました。これは非常に悲しいことだなと思います。

バス便がなくなったのは行政の責任ではないのですが、私が思うには、役場中心のバス便ではなくて、今は、むしろバスの中心は、スーパーとかそういう商業施設が非常に大きな、これからウエートを占めるのではないかと。ですから、地域の交通機関をもう一回見直す必要があるのではないかと。お年寄りが住みやすいまちにしなきゃいかんというような、今の私の心境です。

それからもう一つ、私は山武に来る前、横浜で貿易会社をやっていたのですが、自分で社長をやっていたのですが、扱っていた商品がアメリカスギを使った丸太小屋とか、それから公園のいろんな施設、遊具をつくったいろんな施設、そういうものを輸入して、日本で販売、加工していました

けれども、いろいろと言うなればベンチャー企業であったのですが、山武市というのは大きな財産があるのに、どうもその財産の利用方法が不十分ではないかと、智恵が足りないのではないかと。ベンチャー企業みたいなものを起こそうとしても、起こし方がよくわからない。ですから私は、例えば前の町議会の議場、あれの会場なんかをもっと細かく間仕切りして、ベンチャー企業とか、あるいはNPOでもいいのですが、そういうもので安く利用させるとか、いろんな工夫があつていいのではないかなど。もう少しベンチャー企業を育成するほうが、システムを行政の中に組み入れられるのではないかなど、そういう思いを、そんな気持ちでこの審議委員に応募しましたのでよろしくお願いします。

事務局

山本(誠)委員

山本さん、お願いいたします。

山本誠です。生まれも育ちも蓮沼なのですが、養子へ出まして、長柄町、茂原の上にありますけれども、長柄町へ一旦出たのですが、今の山武町のほうへ来ました。それから、仕事も成東のバイパスで保険の代理店をしています。小さいころから九十九里の環境問題ということで、非常に環境問題が叫ばれている中で、山武も山林が非常に荒廃しているということから、その辺を何とかできたらということで、今回応募させていただきました。山武市のパトロール隊の隊員もさせていただいていますので、先ほど出ていますように、子どもの安全だとか、そういう防犯等、しっかりしていけたらということで今回、応募させていただきました。初めてですけれども、皆様のご指導をいただきながら、何かしらのお役に立てればということで、よろしくお願いします。

事務局

平山委員

平山さん、お願いいたします。

平山文昭と申します。ちょっとこれは私の名前のほうですけれども、よくこれ人からは、昭和の昭をアキというふうに呼ばれるのですけれども、正確にはテル、点がないのですけれども、テルと読みますので、よろしくお願いします。

生まれも現在住んでいるところも木原というところですが、たまたま、今日、ここへ出てきますと、同じ地域から高橋さんと藤田さんがいて、同じ集落で、しょっちゅう顔を合わせている方がすぐ近所でいたのでびっくりしたわけですけれども、私、先ほど申しましたように、生まれも現在も今の所なわけで、親の代はずっと農業をやっておりました。私は農業関係の大学を出まして、県のほうへ入りまして37年程度、県のほうにお世話になっておりました。退職後は、市町村や農協さんが出資をする県の第三セクターがあるのですが、農業基金協会というところに13年ほど役に入っておりまして、その後、たまたま町のほうから依頼をされまして、合併直前の代表監査委員をやらせていただいております。

そういう関係で、自身が培った行政経験を、何らかの形で生かせればなというふうな思いがありまして、若名所長さんが見えられたときに、じゃ、私のようなものでよければ、この仕事をお引き受けしようという

事務局 野嶋委員	<p>ようなことで、この組織にお世話になることが決まりました。ひとつよろしくお願いいたしたいと思います。</p> <p>野嶋さん、お願いいたします。</p> <p>合併協議会の委員をしておりました。本日、2期目ということでこの場に出させていただきます。よろしくお願います。</p>
事務局 宇井委員	<p>宇井さん、お願いいたします。</p> <p>宇井正己でございます。去年1年、審議委員をさせていただいて、副会長を仰せつかりましたが、何の役にもたたずに、でももう一度この大役を勉強の場にしたいなと思い、ありがたく引き受けさせていただきました。またよろしくお願いいたします。</p>
事務局 猪野委員	<p>猪野さん。</p> <p>猪野源治と申します。住所は旧山武町の植草というところでございますけれども、農業と林業ということでやってまいりました。先ほど来、山武杉に関するお話がございましたけれども、ここ山武地域に限らず、林業は非常に厳しい、いろんな意味で環境等、それから重要視されているこんなお話があるのですけれども、詰まるところ我々林業に携わるものは非常に苦境に立っております。しかしそんな中で、地域の林業に携わる者として、その辺の何か展開を図る上で、自分の立場でお手伝いできればということで、いろんな集まり等には顔を出させてもらっているのですけれども、非常に経済的には厳しい状況の中に置かれています。お隣の宇井委員さんと同じように、前期も審議委員ということでお世話になりましたけれども、また至らないながら、ともに勉強させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局 蕨委員	<p>蕨さん、お願いいたします。</p> <p>皆さん、こんにちは。蕨明久と申します。大変すばらしい経歴をお持ちの方の中で勉強させていただく機会であり幸せに思っております。私も2期目ということでございます。現在、市のほうでは農業委員を、今3期目ということで仰せつかっております。それと山武市の認定農業者会というのが今年の3月17日に発足をしまして、今37名いるのですけれども、その今代表を仰せつかっております。何かとまだ不勉強で、わからない点がいっぱいあるのですけれども、皆さんのご指導をよろしくお願いいたしたいと思っております。お願います。</p>
事務局 松村委員	<p>松村さん、お願いいたします。</p> <p>松村俊紹と申します。よろしくお願いいたします。今、北横田地区の区長をやらせていただいて2年目になるところでございます。私の地区も以前は地区に入っていた方がたくさんいたのですけれども、今は大分地区に入っている方が少なくなっているのです。何とかまた地区に入って頑張りたいなというような、地区の方たちをふやしたいなというような気持ちを持ったりしております。あるいはまた生活に大変すぐ直結するようなごみの集積所の整理のこととか、そういうことに追われているような</p>

事務局 中原委員	<p>毎日でございます。なかなか私のところは、八街市とちょうど境になる地区なものですから、そういうことで頭を悩ませるといようなところでございます。</p> <p>私はもともと学校の教員をやっておりまして、定年退職してから山武市の教育委員会もお世話になりました。現在、大学のほうに勤めておるといふことでございます。いろいろまた勉強させていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>中原さん、お願ひいたします。</p> <p>中原佐智子と申します。皆さん、ベテランで、地元の方ですが、私はまだここに越して10年足らずです。ただ、ずっと精神保健のほうのボランティアをやっておりましたので、こちらのほうに来てやってみないかと言われたので、一番は自分もこの山武のことを知りたいと思ひまして一応受けました。わからないことのほうが多分多いと思ひますが、どうぞ、皆さん、教えてください。いろいろボランティアはなかなか精神保健の方でないものもやっているのですけれども、精神保健に関しては、偏見とか、それから差別とか、特に強い疾患ですので、こういうことを少しでも、このボランティアをやることによって、そういうことがなくなればいいと思ひながらやっております。今後ともよろしくお願ひいたします。</p>
事務局 鈴木委員	<p>鈴木さん、お願ひします。</p> <p>皆さん、こんにちは。鈴木でございます。合併する前、山武町のときに、商工会の青年部部長を務めさせていただきました。その当時、皆さん、記憶にもあると思ひますが、さんぶの森公園で、ライトフェスタという冬のイベントですね、あれの第6回の委員長を務めました。商工業、特に山武地区においては、大分今、商店街というものがなくなりつつあるのではないかなと。中心地区が成東に移ってきている現状だと思ひます。私、まだ現役で、商工会の青年部にいるのですが、やっぱり、なかなか若いながらに元気な声が聞けなくなってきたのかなと感じております。商工業の代表としてのここでのご意見、また商売、オートキャンプ場をやっていまして。観光業の中で、何かご意見できればと思ひます。よろしくお願ひいたします。</p>
事務局 齊藤委員	<p>齊藤さん、お願ひします。</p> <p>齊藤美由紀と申します。睦岡地区で青少年相談員をやらせていただいております。今期初めてなので、ご迷惑をかける場面もあると思ひますけれども、ご指導、よろしくお願ひします。</p>
事務局 伊藤委員	<p>伊藤さん、お願ひします。</p> <p>伊藤嘉一と申します。カイチと言われていたのですけれどもヨシカズです。よろしくお願ひします。</p> <p>私も2期目なのですがすけれども、一応民生委員のほうから出させていただいております。今、福祉計画検討委員というのをさせていただいておりますけれども、大体大枠では山本聡委員さんの言われているとおりに、私も</p>

<p>事務局</p>	<p>賛同します。いずれにしても、合併してよくなったという地域づくりに対して、いろいろと皆さんで検討して、いい智恵を出していくのがよいかなというふうに思い、努力してまいりたいと思います。よろしく願います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続いて、事務局になります。</p>
<p>企画政策課</p>	<p>私、事務局企画政策課の小川と申します。よろしく願います。企画のほうには、去年の4月から参りまして、地域審議会のほうも1期の後半だけおつき合いをさせていただきました。引き続き委員を受けていただいた方、あるいは今期から新規でやっていただく方、今いろいろなお話を聞いて、やはり皆さん、審議委員になられる方は、山武地区のために何かしなくてはいけないというような意識がすごく高いなというふうに感じました。私も出身が成東なもので、山武のほう、少ししかわかりませんが、皆さんと一緒に地域の勉強をさせていただければと思っておりますので、よろしく願いたいと思います。</p>
<p>山武出張所長</p>	<p>事務局の若名です。私はことしの4月に農業委員会のほうから、この山武出張所のほうに参りましたので、まだ数カ月ということで、今回この地域審議会という会議も初めてに出させていただきます。また、皆様と一緒に勉強していきたいなと思っております。</p> <p>住所のほうですけれども、山武町、前の山武町の役場にいました。現在、山武町椎崎というところに住んでおります。生まれもそちらのほうになります。ひとつよろしく願ひ申し上げます。</p>
<p>山武出張所 事務局</p>	<p>山武出張所、浅野と申します。よろしく願ひいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、お手元にあります会議次第に従いまして、議事に入らせていただきたいと思ひます。</p> <p>まず、地域審議会の設置に関する協議第7条第1項の規定によりまして、会長の互選をしていただきたいと思ひます。</p> <p>その会長の互選するのですけれども、そのために座長を選出していきたいと思ひますけれども、どなたかいらっしゃいますでしょうか、座長のほうです。こちらのほうでよろしいでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>(「はい」の声あり)</p> <p>では、こちらのほうで事務局のほうで進行のほうをさせていただきます。よろしいでしょうか。</p> <p>(「はい」の声あり)</p>
<p>事務局</p>	<p>よろしく願ひいたします。</p> <p>じゃ、会長が決まるまでの間、この座長のほうをまた務めさせていただきます。よろしく願ひいたします。</p> <p>それでは、会長の選出につきまして、ご審議をさせていただきます。</p> <p>先ほど説明がありましように、地域審議会の設置に関する協議第7条第</p>

慶増委員	<p>1項の規定により、会長は委員の互選により定めることになっております。どなたか適当と思われる方がおられれば、お手を挙げてお名前お願いしたいのですが。</p> <p>慶増倭枝です。</p> <p>会長様には、猪野源治様を推薦したいと思います。そしてちょっときょう、大勢立派な方がおられますが、私の隣に座っておられます高橋様を副会長に、慶増倭枝は推挙したいと思います。</p>
事務局	<p>以上です。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>会長、副会長さんということをおっしゃいましたけれども、会長を選出していただいて、その後、副会長さんということになりますので、最初、会長さんということでやらせていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>ただいま会長さんに、猪野源治委員をとということでご推薦がございました。</p> <p>ほかにはございますでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
猪野委員	<p>異議なしということでございますので、猪野委員さんに会長のほうをお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>猪野委員さん、よろしいでしょうか。</p> <p>ただいま慶増委員さんの推薦をいただき、皆様のご了解を得たというふうに思いますので、それでは本当にふつつかではございますけれども務めさせていただきますと思います。よろしく願いしたいと思います。</p>
事務局	<p>(拍手あり)</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、会長さんより就任のごあいさつと開会ということでお願いしたいと思います。</p>
会長	<p>どうぞ会長さん、こちらのほうにお願いできますでしょうか。</p> <p>じゃ、会長が決まりましたので、私のほうは、この座長の職を解かせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>それでは、改めてごあいさつ申し上げさせていただきますと思います。</p> <p>振り返ってみますと、前回の第1回目の会議のときも、慶増さんからご推挙いただきまして、名誉ある会長をお受けしたわけでございますけれども、今回もまた改めてということ、本当にありがたいお言葉をちょうだいして恐縮に存じております。</p> <p>合併して丸2年が過ぎまして、いろんな経緯の中で、先ほどの市長のごあいさつの中にもありましたように、もちろんいいこともあるわけですが、不自由になった点もあるということの中で、評価はいろいろ分かれるところであろうと思います。この地域審議会の位置づけは、あくまでも市長の諮問に応じてそれらについても答申をするということが第一義ではございますけれども、また委員会独自として、地域に根差した問題を、</p>

	<p>これはということがあれば、皆さんでお諮りいただき、ご協議いただき、また市長のほうに提言することも、私どもの一つの役目であるというふうに認識しております。</p> <p>いずれにしても、いろいろ不行き届きのことがあろうかと思えますけれども、皆様方のご協力をいただきまして、会を円満に進めてまいりたいと思えますので、またひとつ忌憚のないご意見をちょうだいしたいと思えますので、よろしくどうぞお願いいたします。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>(拍手あり)</p> <p>それでは、副会長の選出ということについて、お諮りいたします。</p> <p>慶増さん。</p>
慶増委員	<p>いろいろな意味で、普通ですと会長さんの範疇でお決めになるなどという事例もあるのですが、今回は慶増倭枝、お隣におられます高橋さんを推挙したいと思えますので、皆さんも応援してください、よろしく。</p>
会長	<p>ただいま慶増委員さんのほうから、高橋さんという推薦の言葉がございましたけれども、ほかにご意見ございますか。</p>
会長	<p>ほかに、特にご意見がないようでしたら、そのように諮らせていただきたいと思えますが、ほかにご意見ございますか、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>ほかにご意見がないようでしたら、そのように取り計らわせていただき、高橋さんに副会長をお願いしたいと思えますが、よろしゅうございますか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
副会長	<p>それでは、高橋さん、副会長、お願いいたしますので、こちらへお越しいただき、またちょっとごあいさつをいただきたいと思えます。</p> <p>ただいまご指名いただいたわけなのですが、私、先ほどあいさつの中で、ちょっとまだ漏れているところがあったのですが、私はこの旧山武町に東京の大田区の池上から、現役を退いてひとつ文筆活動でも、私、前職、朝日新聞におりまして、約47年間、新聞記者生活をやってきたわけなのですが、その間、早稲田のほうで18年間マスコミ論というものを4年生、いわゆるこれはゼミなのですが、それを傍ら教えておりまして、子どもたちの生き方とか、そういうものを一生懸命自分なりに、何を考えているかというふうなことも勉強してきたつもりなのですがなかなかきちっとした答えが出ないまま、隠居生活に入りまして、現在、年は今73歳でございます。</p> <p>それですが、ここに来てから、本当にこの山武というところは、こんなにすばらしいところだったのかと、しみじみ本当にいいところなのだ、海あり、川あり、山あり、山といっても丘陵で高い山ではないのですが、それがまたとてもよくて、田畑あり、もう本当にすばらしいところだったものですから、よし、ここで私は骨を埋めようと。</p> <p>そのためには何とか今までの自分が培ってきた経験なり知識なりを少し</p>

でも地元の人たちに伝えられるものがあつたら、伝えていきたいというふうに思いまして、それでは、まずすぐそばに山武の西小というものがあつたものですから、たまたま常に子どもたちと歩いているときに通学路になっている、スクールゾーンになっているものですから、すぐそばに小さな公園があつて、下校の途中で子どもたちがワアワア遊んで帰ってくるのですが、話しているうちに、非常に事件が多く、私も現役のころ、桜田門の警視庁、今のような立派な建物じゃない、昔の警視庁ですが、その3階に記者クラブがありまして、そこで事件記者を3年半ほどやっておつた関係で、事件については物すごく敏感なものですから、それがちょうど今からそうですね、七、八年前から頻繁に児童に対する事件が多過ぎるということが新聞紙上、テレビ報道なんかされていましてものですから、これは子どもたちを守らないと、まして少子化時代になっているというふうなことがあつたものですから、それで子ども守り隊というものをつくってみようということ、当時、町会議員、当時は山武町でしたらから議員をやつていました公明党さんですね、山崎喜世子議員、その方から、ちょっとそういうような話があつて、何とかできますかということ、もういいことだからやりましょうよと、私はここで骨を埋めますから、子どもたちのとにかく安全が第一だからというのでお引き受けして、西小に即54名の隊員ができて、大変に民生委員の方にお世話になりながら、隊員ということでおります。

それで、先ほどごあいさつの中でしました日向小学校、それから北小も、その前に、そのすぐ私どもがつくつた2カ月後に北小はできました。今、最終的に睦岡小学校をやろうということ、今段取りをつけているところなのです。おかげで来月、成東地区の大富小学校に現在13名募集していますので、大富小学校もできる予定でございますので、そうするとそういうことでもって、少しでも抑止力になればというので、ベストを市のほうでいただいたり、学校から腕章を借りたりして、ただ日常生活の中で目を光らせておいてくださいと。畑仕事をやっているとき、犬の散歩をしているとき、ジョギングをやっているとき、買い物をしているとき、すべて目を光らすだけでいいのですから、何も規律に縛られない会ですから、名前だけはいかめしいですけれども、そういうつもりで参加してくださいということで、日向小は一遍に98名という団体ができたわけなのですが、そういうことでこれから子どもたちの安全を少しでもお役に立てて、ここで骨を埋めたいなということ。

まだまだここにはこれから、いっぱいやらなきゃいけないこと、まず総武本線の問題、電車の問題だとか、それから観光の問題、農産物のブランドの問題だとか、いっぱい、ここはちょっとひらめいたものですから、それで、そういうことを公募というあれが、募集があつたものですから800字のレポート、5項目の私の案として出したりしてやつて、当選をしたのが一応公募ということ、やりなさいということ、推薦が来たものですか

	<p>ら、こういうふうにして今回、初めて山武市の審議委員会ということで、地域審議会ということで参加させていただいたわけです。こんな大役を、副会長というような身に余る光栄ですが、会長の足手まといにならないように一生懸命、今後、働かせていただきたいと思いますので、どうか皆さん、よろしくお願いいたします。</p> <p>(拍手あり)</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ただいまの役員の選出を含めて、議題ということになりますと、要綱の第2条に、会議録署名人が必要になります。署名委員2人を選出したいと思いますけれども、いかようにしたらいいか、ご意見いただきたいと思います。</p>
会長	<p>(「会長指名をお願いします」の声あり)</p> <p>会長指名でというお話、ご意見が出されましたけれども、もし差し支えなければ、委員名簿に従って、順次担当していただく形をとらせていただければと思いますが、いかがでしょうか。</p>
会長	<p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>よろしゅうございますか。</p> <p>それでは、そのように順序をしていきたいと思います。そうしますと、今回のお名前、ちょっと事務局のほうで……</p>
事務局	<p>伊藤委員さんと齊藤委員さんになります。この名簿があると思うのですが、この名簿の上から順ということになりますと、伊藤委員さん、齊藤委員さんということになります。</p>
会長	<p>伊藤さんと齊藤さんに、議事録署名人をお願いしたいと思いますのですが、よろしゅうございますか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
会長	<p>それでは、そのように決定させていただきます。</p> <p>それでは、議題の次第に従いまして、「(2)第1期地域審議界の経緯、今後のスケジュールについて」を議題といたします。</p>
企画政策課	<p>事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>では、私のほうから、今日、お手元をお願いいたしております地区別審議会の資料があると思いますが、こちらの資料でございます。</p> <p>まず、1ページ目でございますけれども、今までの経緯についてということで、第1期の経緯のほうを載せてございますので、ごらんいただきたいと思います。</p> <p>山武地区におかれましては、1期のほうも審議委員さん15名、公共的団体5名、学識経験者が5名、公募5名の15名の委員で構成されまして、地域審議会が5回、そのほか勉強会等を2回開催いたしました。これは2年間でございます。</p> <p>開催の経緯につきましては、こちらのように、最初第1回目、本日の会議と同じでございます。議題のほうが会長・副会長の選出について、地域</p>

審議会の運営要綱について、今後の会議の運営についてということになってございました。

続きまして、第2回目が10月25日に開催されました。議題は山武市総合計画策定基本方針（案）について、それから山武市総合計画策定スケジュール（案）についてとなります。

続きまして、こちらは説明会となっております。11月16日、説明事項につきまして、国保成東病院及び地域医療センターについてということで開催いたしました。

続きまして、年が明けて19年1月30日、こちらでもまた説明会ということで、内容につきましては、山武市役所の組織改編について、行政評価を活用した総合計画の策定についてということで説明会を開催いたしました。

3月22日、こちらは第3回目の地域審議会でございます。平成19年度主要施策について、それから山武市総合計画についてということです。

続きまして、第4回目は5月でございますが、山武地区におけるまちづくり、要望書の確認等でございます。

要望書の方なのですけれども、次のページに写しがございます。

意見書というのは、初めての委員さんは、多分、ホームページ等で見ていらっしゃる方もいると思いますが、初めての方もいらっしゃると思いますので、簡単にご説明をいたします。

これは1期の委員さんで話し合われた結果、この5項目について意見書を提出したものでございます。

ご要望を受けまして総合計画のほうにも盛り込みまして、今、基本設計のほうが終わった段階でございますが、これを私どもも地域住民の方に提案させていただきまして、やはり住民が望むようなものでないと受け入れていただけませんので、その辺はこれから住民説明会等でいろいろとお話をさせていただいて進めるように、今、方向づけがなされているところでございます。

続きまして、2番目としましては、山武地区の教育環境について、こちらにつきましては、小・中学校の生徒数が減少しているということで、いろいろな活動等を市のほうでも取り入れてほしいということでございます。

続きまして、農林業の振興についてということでございますが、先ほど来、バイオマスという言葉は何回か耳にされたと思いますが、旧山武町におかれましては、林業も盛んで、山武杉ということで非常に有名な資源もございます。そちらを利用した事業を展開していくということで要望が出されておりました、市のほうでもこれを受けまして、農林水産課のほうに、バイオマス推進室ということで、バイオマス事業の担当職員ということで2名配置しております、そこでいろいろな事業展開を図っているところでございます。

それから4番目の旧出光村の整備、活用方法、こちらでございますが、

日向の森と呼んでよろしいのでしょうか、実は私どもも日向の森と呼ばせていただいているのですが、旧出光村の土地を旧山武町のほうで取得しております、今は管理のみしているところでございますが、市長のほうの考えもございまして、一応今年度から、何かプロジェクトチームのようなものを立ち上げて、この日向の森につきましてどのように市のために活用していったらいいかということを考えましょうということが提言されておりますので進めるところでございます。

また、それにつきましては、地元の方の協力も得ながら進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

それから、最後の5番目でございます。先ほど委員さんからちらっと出ましたけれども、JR日向駅周辺の道路整備についてということでございます。こちら旧山武町のときにちょっとした青写真があったようでございますが、やはり山武市、駅が3つございまして、それをどうという話にはまだなっていないのですが、都市整備課のほうで都市マスタープランというものをこれから策定する予定になっております。その中で当然、駅周辺の開発につきましては、検討していくはずでございます。何日か前に回覧で公募委員ですか、その辺の募集を流したように見ていたのですが、やはりこれも一般の方の意見も入れて、市民のニーズに合ったものにしていきたいということで、これからの活動でございます。

したがいまして、山武地区の要望書を受けて、市の方もできる範囲で取り組みをさせていただいておりますので、ご理解のほう、よろしくお願ひしたいと思ひます。

では、経緯のほうに戻らせていただきます。

年が明けて、1月25日、第5回、山武市総合計画（原案）についてということで開催しましたけれども、ちょっと過半数に満たない出席でございましたので、会議そのものは成立ではなかったのですが、一応、その会議のときには出席委員の皆様にはご協議をいただいております。後で、欠席委員の方にもご説明にあがって承認をいただいたということでございます。

一応、山武地区審議会の経緯についてということで、ちょっとはしよりましたけれども、このような形でできております。

また、継続審議事項は、今のところ特になしということでございます。

続きまして、スケジュールのほうでございます。

最後のページになりますけれども、平成20年度各地域審議会ということで、これは各地区を山武地区と読みかえていただければと思ひます。こちらは事務局案でございまして、皆さんに説明の後、審議していただければと思ひますので、よろしくお願ひします。

20年5月23日、本日ですが、各地区地域審議会合同会議、平成20年度第1回ということで開催されました。

続きまして、来月ですが6月、日にちのほうはまだ決まっておりません

けれども、各地区地域審議会会長及び副会長合同会議を予定してございます。この会議の中で本年度取り組むべき事項について、共通理解を会長、副会長さんに、4地区ともにしていただきまして、それで進めていただきたいということで予定に入れさせていただきます。ここでは先ほど質問がございました地域振興基金の運用益の活用方法等、そういうこともやはり大事な問題でございますので、どのようにするのがいいのかということ、やはり皆さんで話し合っていたくために、今の会長、副会長さんと協議をしていただきたいということで予定しております。

続きまして、平成20年7月、山武市総合計画説明会、こちらのほうですが、恐らく合同という形で開催するものだと思っております。総合計画がこの3月議会で議決を見ましたので、これから各戸に配布されると思いますが、その辺の説明を審議委員の皆様にはさせていただいて、ご理解をいただくということで開催する形になります。

続きまして、8月です。これは先ほど部長が申しておりましたけれども、第2回目、各地区審議会の協議内容としましては、会長、副会長さんに受けました事項、地域振興のための基金の活用について、基金活用による効果についてということで、皆さんに審議していただければと考えております。

また、その後につきましては、ここまでやってみないと、ちょっとはつきりわかりませんので、ここまでということでご理解いただければと思います。

あとその下に書いてございますが、審議される事項、先ほどの説明にもありましたけれども、1番として、新市建設計画の変更、2番、新市建設計画の執行状況、3番、地域振興のための基金の活用、4番、新市の基本構想の作成及び変更、5番、その他市長が必要とするもの、この5項目が審議される事項となっておりますが、この第2期では、ちょっとこれはミスプリなのですが、①とありますが、②でございます。新市建設計画の執行状況、これは新市建設計画を、総合計画ということで読みかえていただきたいと思います。それから③の地域振興のための基金の活用について重点を置きまして審議を進めていただきたいという予定を事務局のほうで提案させていただいております。

よろしくお願いたします。

ただいま事務局より、第1期、ほぼ2年の地域審議会の経緯、それから今後の現段階で予測されておるところの予定等の説明をいただきました。

それでは、ご質問なりご意見なりございましたら、お受けしたいと思います。

なお、議事録作成の観点から、ひとつ発言いただくときには、お名前をまずお願いしたいと思います。

慶増さん。

慶増倭枝です。お尋ねします。

会長

慶増委員

出光のことについてですが、出光の用地の利用を初め、活用についての質問です。まず、面積はどのくらいあるのですか。

それから、維持管理費が約1億円以上かかっていると聞いておりますが、これからの行政は、維持管理費を1億円も払うのでなく、収益の上げられるような、私の提案ですけれども、いろいろなゾーンをつかって、そして一部はきちっと収益を上げて、支出することではなく、これからはもう株式会社役所だよというような、ぜひ意識を持って、あそこの出光さんの、いわゆる現況のああいう植林もちゃんと保全しながら、すごくいいアイデアを私も持っております。もう前から山武市の議員さんたちがいっぱいいい提案をしておりました。しかし、そのいい提案を理解できるような議員さんがおられなかったのでしょうか。とても私は残念に思いますが、何十年前から、とてもいろいろなものの、出光ばかりじゃないですよ、いろんないい提案をなさっておられる方がおりましたが、もうこれからは手をこまねいているのではなくて、先ほども話にありましたように、建設検討委員会ですか、そういうものも早く立ち上げて、ぜひいろいろなものを、収益を上げられるところは上げるのだぞ。

それから、今、山武のここの地域で、いわゆる市が保全している財産ありますよね、その利用方もぜひお尋ねしたいと思います。維持管理費を払うのではなく、収益を上げる方法、ぜひ皆さん、ご一緒に考えるのはいかがでしょうか。

会長

ただいま慶増委員から、意見書にも載っておりました出光応村に関してのご質問がございました。担当部局がおりませんので、詳しい正確なところはいかがかと思っておりますけれども……

企画政策課

慶増委員さんからご質問なのですけれども、まず、出光村の跡地の面積なのですが、これはちょっと今手元に資料がございませんけれども、30ヘクタール以上はあるという話を聞いてございます。もし必要であれば、次の審議会のときに、正式な数字は調べてご返事したいと思います。

それから次に、維持管理費は1億という話なのですが、どこまでを維持管理費というふうにするのかという問題もあるのですけれども、今、うちの企画サイドのほうで関与していることなのですけれども、道路に面している部分で、市道が通れないだとか、隣地のほうに迷惑をかけたとか、あとは去年は台風がございまして、倒木がありまして、隣の山に倒れちゃったとか、そのくらいの今維持管理しかできていない状況でございます。したがって、その費用的なものは、出光のほうには実際そんなにお金がかかってございません。例えば倒木を片づけるとか、あとは除草のときの費用、その程度なので数十万程度です。今、費用ですけれども、実際これに手を加えたら、広大な土地ですのでいくら掛かるかということではありますけれども、慶増委員さんのように、収益を上げられるように、十分、今の時代とすれば、それも考えなくてはいけないということで、内部のほうで検討していきたいと思っておりますので、またその辺は少し時間

<p>会長</p>	<p>をいただければと思います。</p> <p>私も会長というよりも地域の人間ということで承知しておるところを、ちょっとつけ加えさせていただきたいと思うのですけれども、ただいまのお話がありましたように、多分35町歩出るのではないかと思いますのですよ。</p> <p>それと、前回の会議等でもお話があったのですが、とにかく今の時点では草刈り程度という経費しかかけられないし、かけていないと。それと雨坪のほうから上までの進入路、あれが非常に我々から見ると小刻みですけれども、年次計画によって、多分3年ぐらいだったと思うのですけれども、上まで整備されるようなふうに設定されているというふうに私は聞いております。それはちょっと私の承知しているということでつけ加えさせていただきます。</p> <p>正確なところというか、今後の進め具合によって、その委員会をいつ立ち上げるか、その辺、まだよくわからないわけですけれども、やはり市長が多分考えておられるように、山武地域における一つの何ですか、シンボルというか、メインになる場所というとらえ方はしているような話を聞いておりますので、その線でまた話は進められるのかなと、その節は、また地域審議会なり、また特別の委員会、対策チームをつくられるのか、その辺はよくわかりませんが、いろいろな意見を地域として上げていくのは必要かなというふうに思っています。</p> <p>ちょっと私が承知していることをつけ加えさせていただきます。</p> <p>ほかに。</p> <p>伊藤さん。</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>前回、出されていることだと思う、先ほどの林業のバイオマスの経過、今、どのくらいの形で、どのような形で計画がされているかということでお聞きをしたいと思います。わかる範囲でいいですが。</p>
<p>企画政策課</p>	<p>まことに申しわけないのですが、バイオマスのほうは、ちょっとこちらで説明できないので、農林水産課が対応できますので、そちらに後ほど確認をして、改めて次回にでも回答させていただくということでよろしければ……</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>何か大学とタイアップしたり、いろんな形でおこなっているようだけれども、もしできればそのような話を伺いたいのだが。</p>
<p>企画政策課</p>	<p>そういう外部の団体さんといろいろ情報等、いろいろやっているみたいなことは聞いておりますけれども、正式なところはわかりませんので後で確認して……</p>
<p>伊藤委員</p>	<p>旧役場の間をずっと入って隣へ抜ける道がありますね、あの左側に加工場があるのですよ。ちょっと話に聞きますと、多分あれはチップに使うやつを固めて、何かする会社というような話を聞いているのですけれども、ご存じでしょうか。</p>
<p>企画政策課</p>	<p>聞いた話なのですが、何か日本に何台かしかないというような機械があるということで……</p>

伊藤委員	<p>今のお話の中で、少しつながってくるような話ではないかなというので……</p>
会長	<p>それで、ちょっと私の話になっちゃいますけれども、会長というよりも私の承知していることですが、ちょっとお話させていただきませうけれども、たしか間伐材、その他木材チップ化する、それを何か特殊な溶液をまぜることによって、石油製品のプラスチック等にかわる、自然に優しい素材として、プラスチックがわりに、いわゆるバンダイだとか、遊び道具の素材ですか、そういうものをつくっているという企業だと思います。</p> <p>それで多分、県あたりもかなり補助金を出して、今、環境に優しいというのは非常に受けのいい、また取り組まなきゃいけないことだということで、いわゆるさっきの話のベンチャー企業だと思うのですよね。それで進めているわけなのですけれども、ですから、山武に何で来たのかというのは、山武地域には木材がいっぱいあるからということが一つの理由だったのですけれども、しかし、それじゃ、間伐材なり廃材なり、山に倒れている木をどの程度使えるのだとかということになると、やっぱりコストの問題等で、なかなか設備が伴わないということで、歯車がかみ合わないのですよね。</p> <p>私は、多少期待したのですけれども、なかなか良いように使ってもらえるところまではいかない。しかし、何らかのヒントを得て、またこれから展開していくということでは期待はしているのですけれども、そんな状況です。</p>
伊藤委員 会長	<p>かみ合うといいなど、ちょっとうわさに聞いたもので。</p> <p>ですので、次回の会議のときには、その辺のことについて、ちょっと取り上げておいてもらって、整理してもらって、また担当の方から説明をいただけるようにしてもらおうとありがたいのですけれども、きょうはその程度しかお答えできないのではないかと思います。</p>
中原委員	<p>ほかにいかがでしょうか。</p> <p>中原と申します。</p> <p>この前、20年後を見据えてのプロジェクトとかなんかで募集していましたね。回覧板で回っていました。何か山武市の20年後を見据えて考える審議会というか、何かそういうようなことが、5名だったか何名だったか何名だったか、都市計画の関係、それは全くこういうこの審議会とは関係していない。では、ここの違いというのはどんなことなのか、ちょっと聞いてくれと言われたので。</p>
会長	<p>このようなご質問などについては、事務局で受けて、個別に回答していただいでよろしいでしょうか。</p>
企画政策課 会長	<p>では、そういう対応でよろしいですか。</p> <p>次回に報告はいただくとして、当面、中原さんにご連絡してください。</p> <p>先ほどのお話にもありましたように、この地域審議会は、おおむね10年を目途として設けるということになっていきますので、10年間の総合計画等</p>

<p>平山委員</p>	<p>をつくるとかなんとかということについての協議は、前回、やってきたわけですがけれども、ですから、今後はそれらをいかように実現されるのか、どのように盛られていくのかということのを審議していくことになります。</p> <p>はい、どうぞ。</p> <p>平山です。</p> <p>ちょっと事務局にこれからのやり方についてちょっとお聞きしたいのですけれども、今日お聞きしますと、いろんな質問が出ているわけですね。おいでになっているのは出張所の方々と企画の方ということで、企画の小川さんだって、すべてのことを知っているわけではないと思うので、いろいろ委員から質問が出た場合は、これは持ち帰って、次の会議に答えを出すということになるのか、それとも本番のときは、ほかの職員の方々、主に中心となろうとする各課の担当の方はこの会議に出てくるのですか。あくまでもこの地区ごとにこれから会議をやっていきますね、そのときには、担当ということで出張所の方々は別ですけれども、本庁の方からは小川さんだけがお見えになるのですか。小川さんだけが出てくるということは、質問しても持ち帰ることがほとんどになってくると思うのですよ。</p>
<p>会長 企画政策課</p>	<p>ただいまの質問に対して、事務局お願いします。</p> <p>今日は合同で4地区一緒に開催しておりますので、担当課は私だけここに来ているのですけれども、この次からは、例えば今日やるとしたら、午前中は山武地区、午後は成東とか、そういうふうに分けますので、私1人ではないです。</p>
<p>平山委員</p>	<p>さっき、全体会議のときに、企画の方が何名か座っていましたね、ですから、あくまでも企画の職員の方たちだけが出てくるということですか。例えば、旧山武の場合は林業関係が多いわけですから、出光にしたって、今のバイオマスにしたって林業関係にかかわってくる、例えば農政課の担当の方が出てくるとか、地域の話題として出そうな担当課の職員が出てくるのですか、それともあくまでも企画の何人かの方々が出てきて、質問で対処できない部分は持ち帰って、何ヶ月があとに回答がいただけるという、ちょっと私もこの会議初めてなので、これからどういうやり方をされるのかなど。こちらのほうでも人手の問題があるでしょうから、関係各課が皆さん出てくるということは大変なことだと思いますから、重立った人が何人か出てくるでしょうけれども、逆に、じゃ、すぐお答えが出ない場合には、2, 3ヶ月先に答えが出てくるわけですよ、非常に非効率的な問題も起こりますし、ですからその辺、今後の本番のときに、どういう形で、今までの2年間の状況でもいいですが、私が初めてなものですからわからないので教えてほしいのです。</p>
<p>企画政策課</p>	<p>今までのやり方、これからもそうなのですけれども、もう前もって議題で、企画サイドだけでは話が進まないということがわかれば、担当課の職員は当然、同席するようにしておりました。</p> <p>今のようなことで質問があった場合には、議題と関係ない場合には、担</p>

平山委員	<p>当課のほうに確認をして、直接個人的にご連絡をして納得いただく、そういうことは過去にありました。ただ、どの程度まで、審議会に職員が必要なのかというのが把握できないと、やはり担当のほうもそれぞれ仕事を持っていますので、明らかに必要な場合は同席ということで理解いただければと思うのですけれども。</p>
会長	<p>これはあくまでも希望ですけれども、この審議会は、あくまでもテーマがあって、それを中心に議論していくと思うのですね。地域の委員さん方は、それぞれ地域の困った問題を示したいと思うし、ですからその点は、座長である会長さんなり事務局が整理をしていただかないと、もういろんな質問が出ちゃって收拾がつかなくなる。時間が幾らあっても足らなくなる。ですから、あくまでも審議会、この委員会のテーマに沿ったものだけに絞っていくのか、それともフリーパス、その辺も、要するに座長である会長さんと事務局等ですり合わせをしていかないと、非常に2～3時間の中では收拾がつかなくなると思います。</p> <p>よろしいですか、現時点での私の考え方をちょっと申し上げさせていたいただきたいと思います。</p> <p>会議を開くに当たって、当局側より、要するに市長サイドより、このことについて協議してもらいたいということであれば、その担当の職員は当然そろって来るはずでございます。しかし、全課の職員が来られる、これは現実的にはやっぱり無理なわけですので、しかし、やはり委員さん方とすると、これはぜひ地域審議会等でお聞きしたいということもあろうかと思っておりますので、その時々にあるやかもしれませんけれども、事務局サイドより、特に質問したい事項があれば、前回もそうであったのですけれども、前回というか、今までもそうであったのですけれども、やはり前もって、質問事項を紙にまとめて出していただければ、またそれを確認もできるでしょうし、その体制もとってもらえるだろうと思っておりますので、ただ、あくまでもやはり地域審議会という位置づけから、余り枝葉末節といいますか、地域全体にまたがるようなことでないことを議題とするということは、これはいかがかと思っておりますので、それは全部押さえるわけではありませんけれども、基本的にはその辺を委員さん方によくご認識いただいて、しかし、やはり地域審議会で質問したいということがあれば、それを前もって何というのですか、通告方式ではないのですけれども、でないと、やっぱり答え切れないと思うのですよね。ですから、そのような取り計らいをとってもらえませんか。</p> <p>ですから、前は結局、すべての会議ではなかったですけれども、予測されるときには、招集と同時に意見があれば、それは何か山武町に意見を上げましょうというときだったのですけれども、それに限らず、特にこれを聞きたいということがあった場合には、やっぱり何らかの方法で事務局に連絡するというようにしておかないと、やっぱり答えは得られないと思うのですよね。ですので、その辺を私のほうで整理しながら、委員さん方</p>

平山委員	<p>が質問できるような形をとるといふ、基本的な進め方をしたらいかかと思うのですけれども、どうでしょうか。</p> <p>この問題は旧山武地域の問題だけでなく、4地区とも同じような問題だと思うのですね。ですから、どうやるのが一番時間をむだにしないで、しかもできるだけその場で回答ができるようにするか、その辺も一応議論していく必要があると思います。</p>
慶増委員	<p>では、私の感じたこと、慶増倭枝です。</p> <p>猪野源治様がおっしゃったように、当局のいろいろな説明に基づいて、それで審議をして、そのときに、いろんな質問があるときには、事前に当局に質問書でも、そういうものを提出しておく、それが一番時間的にも合理的だし、できる限り正確な情報もわかると、こんな方法がやり方としては効果的ではないかなと慶増倭枝は思います。</p>
会長	<p>基本的にはその前に何らかの連絡をするというような、それはまずいということはないでしょう。</p>
企画政策課	<p>今のようなやり方をしていただければ、こちらも担当課のほうに必ず回答をもらってお答えできますので非常にありがたいと思います。</p>
藤田委員	<p>藤田です。</p> <p>2つほどちょっと事務局のほうに、私も初めてなのでお伺いしたいのですけれども、資料が地区別協議のこちら側の山武地区におけるまちづくりということで、多分昨年5月8日に話し合われて、意見書ということで市長に提出、この続きの紙が提出されて、非常に各委員の意見が豊富に入っていると思うのですけれども、私の主観でありますと、先ほど来質問されている委員の方々の話を聞く限りですと、かなり何というのですか、審議会自体について、例えば自分たちが発言というか、何か議題をつくって、それを例えば地区でこう思った、ああ思ったという話をここへ持ってきて、次の議題にしましょうというよりかは、多分その市長から、このことについてどう思っているか、そういう何というのですか、隅々までの意見を聞くために、諮問機関だということで、こちらの今度は次第のほうの真ん中あたりに役割が載っているわけなのですけれども、私たち委員というのは、どの程度の幅を広げて話をさせていただけるのかということと、例えばこの資料の中にある意見書を見ますと、かなり委員さんの自由な話が入っているのですけれども、こういう話というより、まずこの地区におけるまちづくりの意見書だけだと思うのですよ。正直、この意見書、こういうように進めていきますよというのは、ちょっと私にはわかりづらかったのですけれども、実際のもう既に開催されている、例えば総合計画の基本方針（案）についてですとか、説明会とか、総合計画について、大体どういった話で進んでいくのか、要点からいいますと、もうすべて議題等、事務局のほうで出してきたのを、我々がただそれについてどうこう思うかというのを言うだけなのか、あるいはそこからちょっと外れたりとか、話があるいろいろな地区の、先ほどの担当に聞きますというような質問が出てくると</p>

会長	<p>思うのですけれども、そういうところまでを含めた審議会なのか、それをお尋ねしたい。</p>
野嶋委員	<p>今、委員さんのほうからご質問がございました。ちょっとその前に、先ほど今後の進め方については、先ほど事務局とそういった問題を協議して、何らかの質問事項の提出等をとというやり方で進めていただくということは、一応ご了解いただいたということによろしゅうございますか、そのような進め方で。また、ご意見があれば、それに応じて修正していきたいと思えます。</p>
企画政策課	<p>野嶋です。</p> <p>1期目のときに、必ず審議会を開催する前に案内があつて、そこに質問事項があれば、事前に事務局のほうに提出してくださいというシステムになっていたと思うのですよ。それが今、この場でこういうふうに話をするということは、担当の方たちで引き継ぎができていないのですかということをちょっと確認したいですね。</p> <p>これを次の3期目をやるときに、また担当の方が、例えば異動でかわっちゃって、またシステムをやり直すとかということであるとすると大変問題かなというように思うのですけれども、せつかく1期目でいい形になっていたのですから、それをちゃんと引き継ぐような形でやっていただかないと、本当に時間の無駄だということでお話にありましたけれども、そういったことになると思えます。</p> <p>今回は、委嘱状の交付がメインだったので、そこまでの時間はということとっていなかったのですけれども、確かに野嶋委員さんの言われるように、前もって意見、質問があればというふうにやっていたと思えます。</p> <p>ですので、開催通知は、基本的には会議の1ヶ月前にお出ししておりますので、そのころに質問事項をいただければ、十分会議のときに回答できますので、そういうご理解のもとで進めさせていただければと思えます。</p> <p>今、藤田委員からお話があつたと思うのですが、基本的に皆様方の審議会については、市長の諮問機関でございますので、こういう計画、あるいはこういう事業がありますけれども、いかがでしょうかと、それに対して答申をするというのが、基本的な活動というか、だというふうに認識しております。</p>
会長	<p>ただし、この審議会においては、きめ細かな地区の意見も吸い上げたいというところがございますので、このような要望書を上げていただいたということがございますので、その両方やりますということでご理解をいただきたいと思うのですけれども。</p> <p>ですので、次回の議題とか、そういうものについていろいろ意見をいただくと、そういうこととさせていただきます。</p> <p>ちょっとつけ加えさせていただきますけれども、この意見書は、結局、総合計画をつくるに当たって、各地域の問題、あるいは意見というものがどういうところにあるのだろうかということで、そういう意味で各地域と</p>

藤田委員 会長	<p>もこれをまとめたものであって、その毎回毎回、こういう形で意見書を上げるとか、そういうことはちょっとあり得ないと思うのですよ。それに相当する事案が生ずれば、それは当然審議して、市長のほうから諮問されたもの以外でも出すことはあり得ることですけれども、こういうことがあるから、ああいうことがあるからということで意見を上げるというのは、本来の姿ではないというふうに私は思っていると思っています。</p> <p>わかりました。</p> <p>それでは、審議会の経緯、今後のスケジュールについてという文言も触れておるわけですが、特に今後の進め方等についても含めて、先ほど来、そういうご意見をいただいておりますけれども、ほかにご意見ございましたらお願いしたいと思います。</p> <p>ちょっと考えられることは、この意見書に対するご説明いただいたわけですが、この内容、多少、今年度について、より具体的な進捗状況なり方針なりが、次回の会議で説明できるとありがたいです。</p> <p>きょうは、あくまでも委嘱状の交付と今後の進め方、過去の経緯についての説明ということですので、非常に浅い内容になってしまうかもしれませんが、その辺はひとつご理解いただきたいと思います。</p> <p>あと、ほかにご意見ございますか。</p>
宇井委員	<p>はい、どうぞ。</p> <p>宇井です。</p> <p>今いろいろ役所の方では、要望も聞いてくれているのですが、我々審議委員は、これの①の裏面にある、要は市でこういうことをやろうというのを審議するのが、要望というのは少し外れているのではないかな。でも聞いてくれていますけれども、本当は市でこういうことをやりたい、これを審議するのが、私たちの本当の仕事ではないかなと思うのですが、そこら辺を踏まえて意見書のほうを書いたほうが良いのではないかなと思います。</p>
会長	<p>今、資料①の裏に、審議会の役割というのが出ていますから、この辺はひとつご理解いただきたいと思います。</p> <p>2番目の、ただいまの地域審議会の経緯、今後のスケジュールについて、それとちょっと一緒にあわせて3番目の意見交換になっておりますので、ご意見をいただいて、もしここである程度、何がしかの焦点が絞れるようなことがあれば、それはお諮りしたいと思います。ほかにご意見、いかがでしょうか。</p>
企画政策課 会長	<p>意見交換の部分について、会議録に関する扱いはどのようにしますか。</p> <p>それは委員さんのほうで、これはストップしてくださいと言えば、それは会議録にとらないことをしますけれども、意見交換を会議録にとらないというふうに最初からしないほうが良いと思います。</p> <p>差しさわりのあることがあったら、それはストップするようなご発言をいただいて、ご質問なりご意見をいただければよろしいかと思います。</p>

藤田委員	<p>ほかにご質問、ご意見ございますか。</p> <p>藤田です。</p>
企画政策課	<p>私のほうは承知しているのですがけれども、先ほど事務局と会長さんが言われました会議録について公開範囲ですか、例えばどこで閲覧ができて、どういうところのホームページへ流れていて、どういう見られる可能性があるとか、多分、知らない方も結構いるかと思うのですよ。私は知っているのですが、発言は非常に慎重にやっているわけですがけれども、担当の事務局の方、説明のほう、よろしくお願いします。</p>
会長	<p>今、会議録の公開ですがけれども、基本的には山武市のホームページのほうに載せて公開されております。</p> <p>ただ、会議が終わってから公開までの期間がかなりありますけれども、一応会議録に署名をいただいたものを、ホームページのほうに載せてございますので、インターネットの環境のある方は、帰ってごらんいただければ、このようになっているというのがわかると思います。よろしくお願いします。</p>
慶増委員 企画政策課 慶増委員 会長	<p>ほかにございませんか。</p> <p>繰り返すようになりますけれども、この予定ですと7月に総合計画説明会というような形がございます。今年の3月議会になるかと思っておりますけれども、地域の基本構想、基本計画等が議決されておりますので、その内容についての説明だろうというふうに思います。</p>
	<p>大体、日付はわかりますか。1カ月ぐらい前にはわかる。</p> <p>1月前くらいには、会議通知は出させていただきます。</p> <p>なるべくそういうふうにしていただいたほうがうれしいな。</p> <p>いかがでしょうか、ほかにございませんようでしたら、また次の会議を前にしていろいろ質問書の送付等も予定していることになると思いますので、またその時点でいただきたいと思っておりますけれども、そのほかはよろしゅうございますか。</p> <p>それでは、本日は第2期第1回目の会議ということで、何度も繰り返すように、その後、各地域に分かれてのただいまの会議でございました。いろいろと貴重なご意見、また初めての委員さんには、わからない点も当然あるわけでございますので、その点は、今後ともそんなにこだわらずに、ご意見、ご質問をちょうだいしたいと思います。</p> <p>それでは、本日の会議はこれにて閉会としたいと思います。今後ともよろしくどうぞお願いいたします。</p>